

第59号

社会福祉協議会 川和地区だより

令和8年6月吉日



川和地区社協（川和地区社会福祉協議会の略称）についてご理解を！！

川和地区社協とは地域の皆さんからの社会福祉協力金や年末たすけあい募金をもとに地域の福祉グループを下支えするボランティア組織です。

ごあいさつ

日頃より、地区社協の活動にご協力賜り、大変有難うございます。

令和8年4月25日、通常総会を開催され、各議案は川和地区社協会則に基づき、承認を頂きました。あらためて評議員の方々のご理解・協力に感謝申し上げます。

さて、地区社協は、引き続き高齢者、障がい者および子育て支援を継続し、今年に策定された第5期川和地区地域福祉保健計画で設定した目標に沿った取組ごとに、地区内の困りごとの解決に向けた取組みを実施していきます。具体的には『川和連合ふれあいたい』と連携した見守り・声かけ及び福祉に関する問題/課題を収集し、関係者で問題解決していく『つながり♡ネット（会議）』の活用を継続します。更に、地区懇談会にて第5期川和地区地域福祉保健計画の取組に優先度及び取組を達成するためのアクションプランを設定していただき、川和地区社協の福祉・保健の事業として取り組む計画をしています。

川和地区社協の活動につきましてご理解の上、皆様のご協力とご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。また、地域福祉に関する困りごとがあれば地区社協までご連絡下さい。

川和地区社協会長 小林達夫

令和8年度事業計画が川和地区社協総会で承認！！

地区社協・通常総会が、4月25日（土）に開催され、令和7年度事業報告及び令和8年度事業計画が提案され承認を受けました。なお、川和地区社会福祉協議会会則の改訂（評議員から役員が選任、総会（役員会）を総会、理事を廃止、相談役を顧問に統一）も承認されました。これを受けて、次の役員にて川和地区社協の活動がスタートしました。

会 長 小林 達夫

副会長 前田 和廣

監 事 吉野太、小野義一（新任）

事務局 山口明、篠崎眞智子、石田二郎、田中規之、鈴木寛、五島庸（会計）

顧 問 立元道彦、田島眞里子

令和7年度事業報告については、その進捗が「社会福祉協議会川和地区だより#58」及び都筑区社協 HP「地区社協のご案内」に記載されていますのでご覧ください。

令和8年度の具体的な取り組み

1. 見守り活動

- ① 第5期地区地域福祉保健計画の行動計画のフォロー
- ② 『川和連合ふれあいたい』等の見守り活動のさらなる充実
- ③ 『つながり♡ねっと』の実施、フォロー
- ④ 継続的な方向性の確立

2. 支援活動

- ① 高齢者支援
- ② 子育て支援
- ③ 地域ボランティア団体の支援
- ④ 障がい者支援
- ⑤ その他小学校高学年、中学生等

3. 広報活動

- ① 『川和地区社協だより』を適宜発行
- ② 川和連合町内会HPに適宜掲載
- ③ 都筑区社会福祉協議会HPに適宜掲載

- ④ 『都筑区社会福祉大会』等のパネル展示
- ⑤ インスタグラム等による地区社協の役割/活動の啓蒙発信

4. 募金活動

- ① 『社会福祉協議会協力金』のお願い
- ② 『赤い羽根共同募金』及び『年末たすけあい募金』の協力依頼

5. その他の活動（行事、研修会、見学会）

- ① 川和地区社協の事業（ボッチャ倶楽部等）
- ② 送迎サービスの実施とフォロー
- ③ 夏祭り出店等の実施検討
- ④ 川和地区連合町内会主催行事に参加協力
- ⑤ 区社協/市社協主催研修会・会議に出席
- ⑥ 「川和地区福祉ネットワーク交流会」に出席及び『川和アート展』の開催サポート
- ⑦ 関係団体との合同研修会の実施

令和7年度決算と令和8年度予算

収入：前年度繰越金 315 千円増大は、前年度研修費がバス貸切費用の減少による。

支出：ボランティア団体補助金が 25 千円減少したにも関わらず、研修費がバス貸切費用の増大及び予備費（次期繰越金に充当の 125 千円増大）による。

単位：千円

収入科目	令和7年度決算	令和8年度予算	増減	支出科目	令和7年度決算	令和8年度予算	増減
市社協補助金	50	50	0	調査/研修費	111	316	205
区社協助成金	390	390	0	広報費	68	70	2
川和連合補助金	250	250	0	事務通信/会議費	75	110	35
加賀原ケア助成金	30	30	0	渉外費	30	40	10
社協協力金還元金	350	340	▲10	補助金	535	510	▲25
その他収益金	88	135	47	区社協会費	5	5	0
事業収入	0	0	0	事業費	10	10	0
繰越金	207	522	315	予備費	531	656	125
合計	1,365	1,717	352	合計	1,365	1,717	352

社会福祉協力金へ協力を！！

令和7年度決算と令和8年度予算にも掲載しておりますが、川和地区社協では、地域福祉活動のための活動資金確保の一環として「社会福祉協力金」をお願いしており、川和地区社協の活動の原資としています。この協力金は他の募金と比べ貢献度大きく、この協力金のお願いを毎年配布していますが、年々協力金が減少していますので、是非この趣旨をご理解頂き、ご協力をお願いします。令和8年度計画は一昨年とほぼ同等と計画しております。

単位：千円

	令和6年度実績			令和7年度実績			令和8年度計画
	個人	法人	合計	個人	法人	合計	
川和地区総額	679	50	729	637	65	702	706
川和地区社協 実質還元金			372			358	360

社会福祉協力金の使い道は…？

- 社会福祉協力金の51％は、川和地区社会福祉協議会に還元されます。（還元金）
- 残りの49％は、都筑区社会福祉協議会の活動の財源となり、その一部が、川和地区社会福祉協議会等への活動助成金として配布されます。（区内地区社協活動助成金）

川和地区社会福祉協議会の利用先…？

社会福祉協力金の還元金・都筑区社会福祉協議会活動助成金に加え川和地区社協財源から、令和8年度に51万円を地域福祉に沿った次の活動・団体に補助します。

- ◆見守り声かけの支援：川和連合ふれあいたい、老人クラブの友愛活動、一人暮らし高齢者支援
- ◆高齢者/障がい者の支援：おたのしみ会、リハビリ教室
- ◆子育て支援：あそびの広場・かわわ〜い、川和幼児クラブ、さくらんぼクラブ
- ◆地域ボランティアの補助：川和踊りの和、はれやか体操、はればれ体操、楽笑体操、だんちらんたん、おしゃべり会、都筑2イベントクラブ、川和地域送迎協議会
- ◆その他：川和地区福祉ネットワーク交流会（川和アート展）



第5期川和地区地域福祉保健計画（最終案）

目標は横浜市/都筑区の目標を踏襲し、取組は令和6年6月に地区懇談会で討議した項目及び横浜市/都筑区の取組で地区取組を援助する項目を纏めたものをベースに川和地区社協役員、川和連合町内会福祉部会及び都筑区、都筑区社協及び加賀原ケアプラザで討議して次のとおり纏めました。今後は、6月に開催する地区懇談会で取組の優先度及び具体的な活動内容を決定します

第5期川和地区地域福祉保健計画 私たちがめざす街

—目標—

地域住民がともに支え合う仕組みを充実し、住民が幅広く参加できる地域活動を推進する組織づくり



であい

- 多くの人(特に中・高校生)や働く世代が気軽に参加できる環境をつくり、担い手確保に繋げる。
- 様々な交流の場（サロン等）を充実させ、参加者を募り、見守り・気づき・助けあいに繋げる。

ささえあい

- 様々な人が、楽しみながら活動し、孤立することなく安心して住める地域をつくる。
- 緊急時、困っている人々を助ける。

わかちあい

- 防災のための活動や行事に向けて高齢者、障がい者、子ども、外国人等の参加を促す。
- 地域で活動する団体が、お互いの特徴や役割の理解を深めるために情報交換の場を設け、連携を進める。
- 地域で活動する団体の活動場所一覧を作成し、情報交換（回覧及び掲示等）の仕方を工夫する。
- 学校・地域住民・関係団体相互の役割について、理解の促進及び周知を計る。

お知らせ

令和8年度地区社協活動スケジュールは次のとおりです。

4月：福祉ネットワーク総会

ボッチャ倶楽部（25日）

5月：ボッチャ倶楽部・区社協ヒヤリング（23日）

6月：つながりネット会議（7日）※社協だより発行

ボッチャ倶楽部 地区懇談会（27日）

7月：福祉ネットワーク会議（9日）

ボッチャ倶楽部（25日）

地域ボランティア補助金配布（12日）

8月：夏祭り各地区 ボッチャ倶楽部（22日）

9月：ボッチャ倶楽部（26日）※社協だより発行

10月：連合体育祭 福祉ネットワーク会議

ボッチャ倶楽部（24日）

11月：ボッチャ倶楽部（28日）

12月：つながりネット会議

ボッチャ倶楽部（26日）

1月：福祉ネットワーク会議

ボッチャ倶楽部（30日）社協だより発行

2月：都筑区福祉大会 ボッチャ倶楽部（27日）

3月：川和艺术展 ボッチャ倶楽部（27日）

その他 地区社協研修会

ボッチャ倶楽部は 10：00～連合町内会館で行います。



川和にて『川和艺术展』が開催される！！

令和8年3月15日～3月29日に『川和艺术展』が開催されました。

「若葉が丘」、「ハートフルガーデン川和」、「カブカブ川和」、「ひまわり工房」、「わかたけ都筑」、「児童家庭支援センターかわわ」、「シニアリハビリ&フィットネス川和」の福祉施設を知って頂き、福祉施設の人達の作品の展覧会として開催されました。川和地域にある「無印良品」、「川和郵便局」、「城南信用金庫」、「村上内科クリニック」、「八百伊」、「あやめ

薬局」、「加賀原地域ケアプラザ」、「川和小コミュニティハウス」等でも作品が展示されました。展示会場のスタンプラリー及び川和連合集会所でのオープニングイベントではゲームなどにより福祉施設と地域との交流をしました。



編集後記

次回川和地区だより第60号は9月頃の発行予定です。川和地区社協へのご意見・ご要望等は事務局までご連絡いただけたら幸いです。

【連絡先】

- 篠崎(川和町) 090-8941-9738
- 田中(川和町) 090-1840-9509
- 石田(都筑ヶ丘住宅) 080-5194-2401
- 山口(都筑が丘Ⅱ) 090-2456-1141
- 鈴木(都筑が丘Ⅱ) 090-2676-4682